

MMS-2419



本装置は、各種被測定物の表面をダイヤモンドなどの加圧針を移動させて塗膜、メッキ、コーティングなどの膜強度を計測する試験機です。

検出器には、加圧力とスクラッチ力を計測するための高精度・高感度歪ゲージ式の2分力検出器が装備されています。

また、スクラッチ速度や加圧・荷重速度は全てパソコンにより制御可能となっています。

特長

- ・ 試料最大傾斜角10deg以下の曲面追従可能
- ・ 連続荷重試験
- ・ 一定荷重試験の試験モード選択

構成

- ・ 試験機本体..... 1台
- ・ 2分力検出器..... 1台
- ・ 加圧針..... 1台
- ・ 制御増巾器..... 1式
- ・ ノートパソコン..... 1台

各種計測

スクラッチテスト

仕様

試験機本体

垂直ストローク	: 50mm 設定分解能 0.01mm
垂直速度	: 0.02 ~ 4mm/sec
負荷速度	: 0.01 ~ 1N/sec 設定分解能 0.02N/sec 負荷保持可能、最大負荷設定可能
水平送り量	: 50mm 設定分解能 0.01mm
送り速度	: 0.02 ~ 4mm/sec 設定分解能 0.01mm/sec
送り量リミット	: 送り方向、垂直方向共ストローク限界位置でリミット信号を出す
試料最大傾斜角	: 10deg以下の曲面追従可能
試験モード	: 連続加重試験、一定荷重試験

2分力検出器

型式	: LMC-2953-10N
定格負荷	: Fx (抵抗力) ± 10N Fz (垂直力) ± 10N
非直線性	: ± 0.2%FS
ヒステリシス	: ± 0.2%FS
許容過負荷	: ± 150%FS
分解能	: ± 0.1%FS
出力電圧	: 増巾器出力にて ± 10Vmax

加圧針

先端形状	: 円錐角60deg 先端形状は指定による 先端材料 ダイヤモンド
装着	: 容易に実装可能

注) 検出器レンジ、加圧針形状、ストロークなどこれ以外についてもご相談に応じます。

制御増巾器

増巾器	: 直流型歪増巾器
-----	-----------

ノートパソコン

試験機本体を制御するソフト	: インストールされています
水平方向の設定	: 送り速度 送り量
垂直方向の設定	: 送り速度 送り量 垂直送り動作中加圧針が試料に接触時 自動停止
垂直方向の設定	: 負荷速度 最大負荷 加重負荷
サンプリング周期設定	: 1ms ~ 10sec
過負荷時の垂直送り停止	
垂直位置を画面に表示	
水平・垂直方向とも、ストローク限界にて送り停止	
二次較正動作 (ソフトに内蔵) 荷重表示付	
2分力検出器の自動ゼロ調整動作	
送り方向、垂直方向のイン칭ング動作	
データ取込 タイトル	: データNo.、年月日/時刻、送り速度、 送り量、負荷速度、最大負荷、 データ取込サンプリング速度 データ: 時間、移動距離、Fx、Fz
EXCELにてデータ処理が可能	: (テキストデータ)

オプションについては、お問合せください。